

令和6年2月18日

由利本荘プロモーション会議活動報告書

報告者：齋藤 麻由実

チーム名	西目ドッグラン
メンバー	佐藤 祥子（リーダー）、小山 絵理、小沼 奈都実、齋藤 麻由実、齋藤 繭子、鷹島 一輝、桐生 理央

企画名	西目ドッグラン計画（自主研修）
企画概要	<p>近年、全国的にペットに対する意識や需要の高まりが見られ、由利本荘市においても、犬の散歩をする市民が散見される等、ペットを家族、パートナーとして飼育する家庭が増えております。その中でも犬については、秋田県内においては約3万6千匹もの畜犬登録がされております（令和3年・厚生労働省）。</p> <p>しかし、由利本荘市内において、ドッグラン等、市民がペット共に利用できる施設は少なく、昨今のペットブームとは裏腹に、ペットを飼育する市民にとっては不便を感じているのではないかと考えられます。</p> <p>そこで、第一回由利本荘市プロモーション会議西目地域「西目ドッグラン」では、旧西目町地域にドッグランを作る計画を立てましたが、場所、設備、人員その他の都合により、実施は不可能となりました。</p> <p>したがって、今後西目地域にてドッグランを設置することを目標とし、その実現に向けて、情報収集し参考とすべく、県内外の施設を視察することにしました。</p>
開催日時	令和5年4月29日、令和5年6月4日
開催場所	小岩井農場（4月29日）、北欧の森公園（6月4日）

収支決算

単位：円

収 入	予算額	決算額	備考
補助金	100,980	28,269	
合計	100,980	28,269	

支 出	予算額	決算額	備考
入場料	4,800	3,200	小岩井農場
高速代	6,180	5,060	
事務費	50,000	6,891	文房具
保険料	30,000	3,500	傷害保険
講師料	10,000	4,417	視察対応者へ手みやげ代
燃料代	0	5,201	ガソリン
合計	100,980	28,269	

ウッドチップ敷ならしの写真



洗い場の写真



ペット用汚物入れの写真



出入り口の写真



案内看板の写真



担当者様との学習風景の写真



事業の実施により、どのような効果が得られたか

実際に現地に行き設備等の視察を行った結果、ドッグランを実際に設置するなら、最低でもテニスコート二面分以上の広さのある土地と、犬が脱走しないような頑丈な柵その他の設備並びに、犬の足を洗うための水場も必要であることが分かった。

課題とその解決方法

実際にドッグランを設置する場合、場所の確保、人手、予算等様々な問題をクリアしなければならず、現段階では実施は困難といえる。
市や県と協力関係を築き、実現の可能性を探る。

プロモーション会議を通じて得た経験

1. 地域の活性化の為、チームで話し合い、その実現に向けた取り組みを進めたが、課題が多く一朝一夕では実現が困難であることを学んだ。
2. 普段の生活では体験できない活動を通じ、遠方の施設へ視察に行くことができたのは、貴重な経験となった。